

兵庫県 の 地震 活動

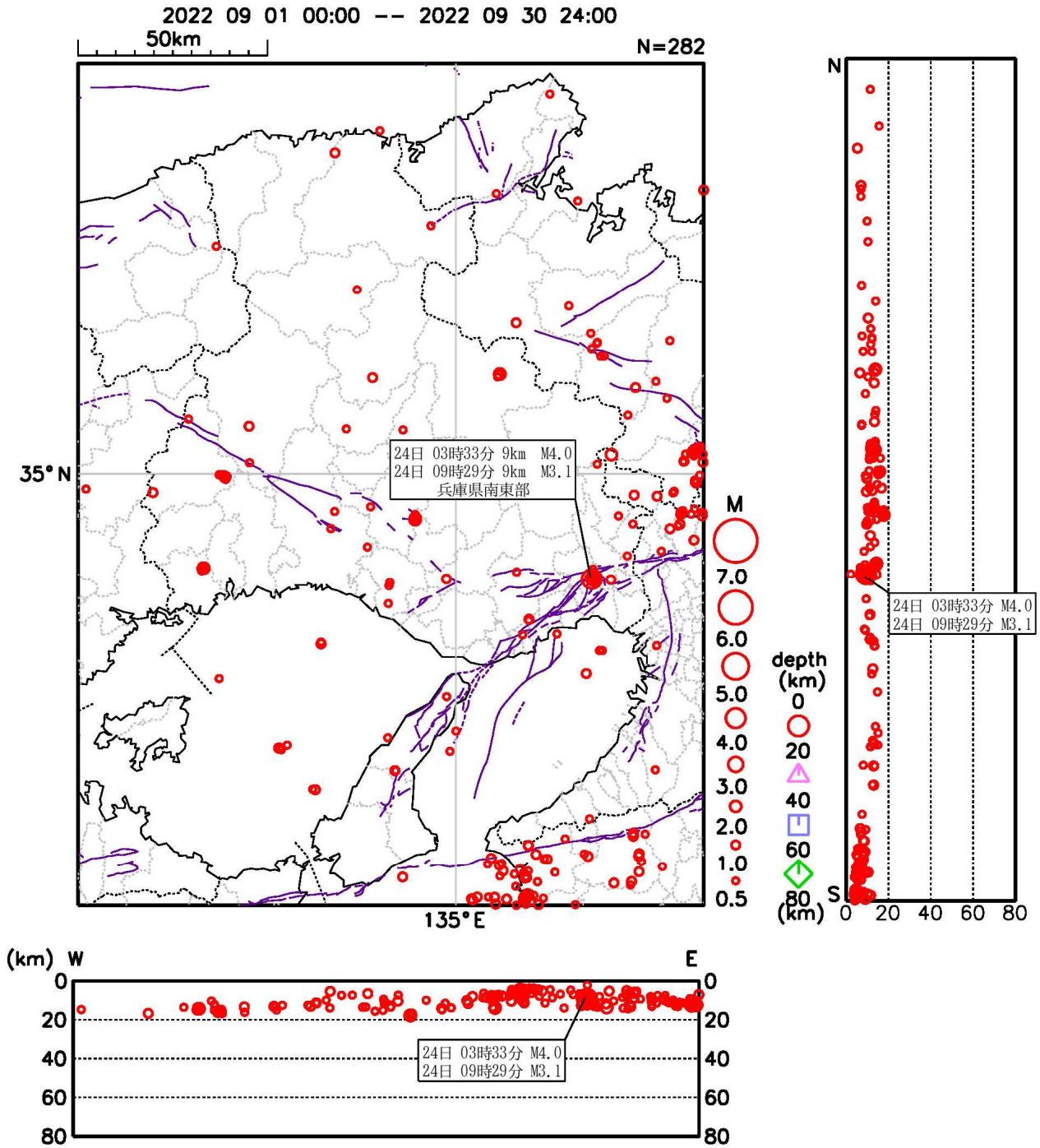
2022 年（令和 4 年） 9 月

震央分布図・断面図	1
概況	2
兵庫県で震度 1 以上を観測した地震一覧表	2
兵庫県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図	3
一口メモ	
防災力向上にむけた取り組み	4

- * 「兵庫県の地震活動」は月 1 回発行し、兵庫県内の地震活動状況をお知らせするとともに、社会的に関心の高い地震について適宜解説を行います。また、「一口メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。
- * この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。
- * 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。
- * また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

神戸地方気象台

震央分布図・断面図



左上：震央分布図 右上：東から見た断面図 左下：南から見た断面図
注) 分布図の紫線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す。

概 況

―― 9月の概況――

今期間、兵庫県内では震度1以上の地震を2回観測しました。

- 24日03時33分 兵庫県南東部の地震（深さ9km、M4.0）により、西宮市、川西市で震度3を観測したほか、神戸市、尼崎市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、三田市、丹波篠山市、朝来市、明石市、三木市、丹波市、加東市、猪名川町で震度2～1を観測しました。
- 24日09時29分 兵庫県南東部の地震（深さ9km、M3.1）により、西宮市で震度2を観測したほか、神戸市、宝塚市で震度1を観測しました。

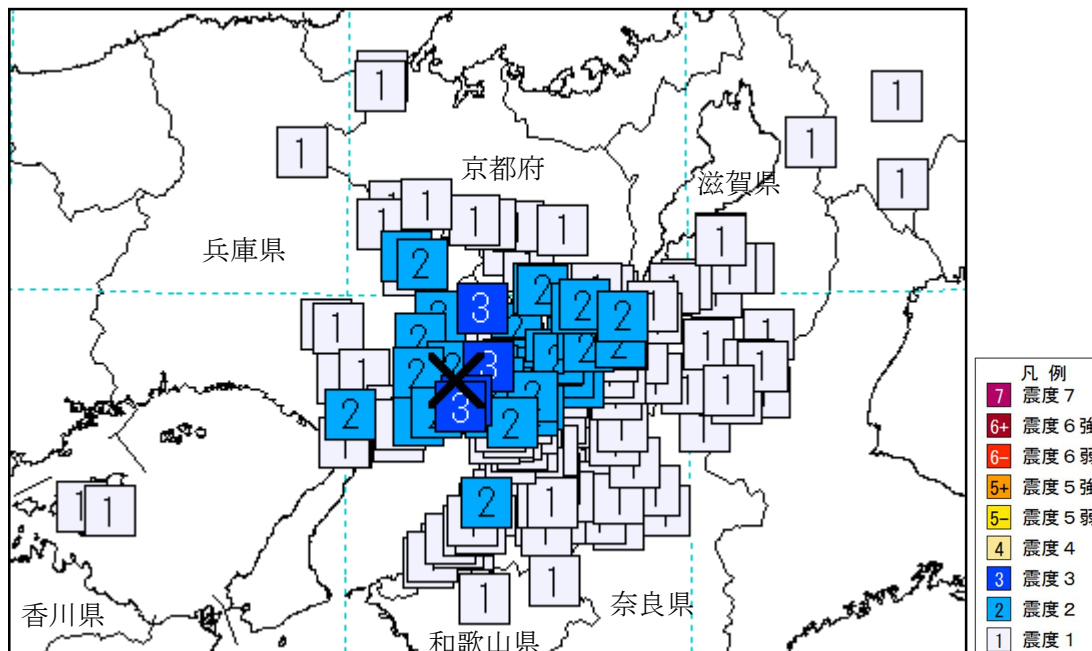
兵庫県で震度1以上を観測した地震一覧表

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	マグニチュード	全国最大震度
各地の震度（兵庫県内）						
9月24日 03時33分	兵庫県南東部	34° 47.6'	135° 19.3'	9km	M4.0	震度3
震度3：西宮市宮前町,西宮市平木*,川西市中央町*						
震度2：神戸東灘区住吉東町*,神戸北区藤原台南町*,神戸中央区脇浜,神戸西区竹の台*, 尼崎市昭和通*,西宮市名塩*,芦屋市精道町*,伊丹市千僧*,宝塚市東洋町*, 三田市下深田,三田市下里*,丹波篠山市北新町,丹波篠山市宮田*						
震度1：朝来市和田山町柳原*,神戸灘区八幡町*,神戸兵庫区烏原町*,神戸長田区神楽町*, 神戸北区南五葉*,明石市中崎,明石市相生*,三木市細川町,三木市福井*,猪名川町紫合*, 丹波篠山市杉*,丹波市春日町*,丹波市市島町*,加東市社,加東市河高*						
9月24日 09時29分	兵庫県南東部	34° 47.7'	135° 19.5'	9km	M3.1	震度2
震度2：西宮市平木*						
震度1：神戸東灘区住吉東町*,神戸中央区脇浜,西宮市宮前町,宝塚市東洋町*						

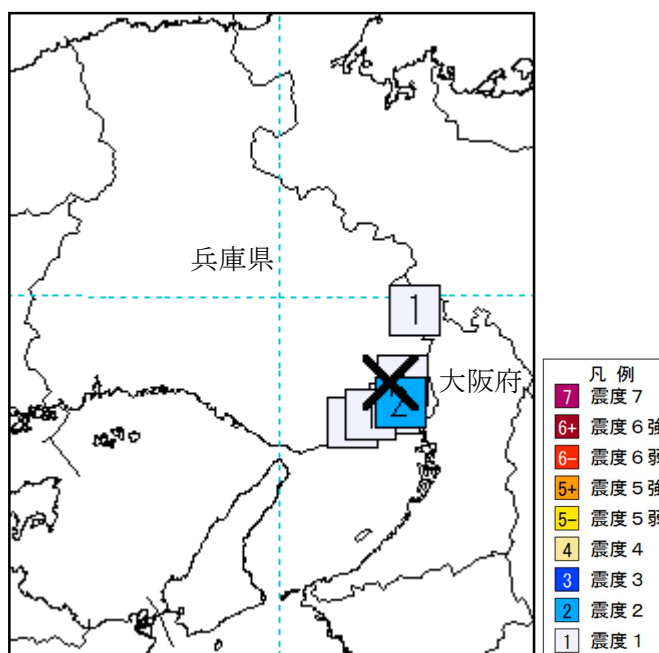
震源要素は、後日修正される場合があります。確定値は「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載されます。
なお、*印は気象庁以外の地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

兵庫県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図

9月24日03時33分に発生した、兵庫県南東部の地震による震度分布図（観測点震度）。×印は震央を表す。



9月24日09時29分に発生した、兵庫県南東部の地震による震度分布図（観測点震度）。×印は震央を表す。



11月5日は「津波防災の日」です。全国各地で、津波対策について国民の理解と関心を高めるため、訓練やシンポジウム等が行われます。また、10月22、23日には、兵庫県神戸市のHAT神戸を中心とするエリアで「ぼうさいこくたい2022」が開催されます。今回は、これらの取り組みについて紹介します。

【「津波対策の推進に関する法律」と津波防災の日】

「津波対策の推進に関する法律」は、平成23年3月に発生した東日本大震災を教訓として、津波対策を総合的かつ効果的に推進するため、平成23年6月に制定されました。この法律では、津波対策に関する観測体制の強化、調査研究の推進、被害予測、連携協力体制整備、防災対策の実施などを規定するとともに、11月5日*を「津波防災の日」と定めています。「津波防災の日」には、津波対策について国民の理解と関心を高めるため、全国各地で防災訓練の実施やシンポジウム等が開催されます。

* 11月5日を「津波防災の日」としたのは、嘉永7年(1854年)11月5日の安政南海地震(M8.4)で和歌山県を津波が襲った際に、稲に火を付けて、暗闇の中で逃げ遅れていた人々を高台に避難させて命を救った「稲むらの火」の逸話に由来しています。

【ぼうさいこくたい2022(10月22・23日)】



ぼうさいこくたい2022 HYOGO・KOBE 公式HP

<https://bosai-kokutai.jp/2022/>

ぼうさいこくたいは、防災に関する活動を実践する多様な団体・機関が一堂に会し、取組・知見を発信・共有する日本最大級の防災イベントです。メイン会場となるHAT神戸では、講義型セッションや来場者が楽しく学べる体験型ワークショップ、ブースでのプレゼンテーション、屋外展示等が実施されます。国民の更なる防災意識向上を図るため平成28年に第1回が開催され、今回が7回目となります。開催されるイベントの詳細やプログラムについては、「ぼうさいこくたい2022」ホームページ等でご確認ください。

【兵庫県津波一斉避難訓練(11月2日)】



兵庫県HP「津波一斉避難訓練」

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/r4tsunami.html>

兵庫県では、「世界津波の日」関連の取り組みとして、南海トラフ地震や日本海沿岸地域地震の発生に備え、津波浸水想定区域内における避難に特化した「令和4年度兵庫県津波一斉避難訓練」が11月2日に実施される予定です。この訓練では、津波による浸水が想定される県内15市3町に滞在している方に対し、避難を呼びかける緊急速報メール(エリアメール)が配信されます。実際に避難する、避難先をイメージするなど、可能な範囲で訓練に参加し、防災力の向上を目指しましょう。